

北から

## 会 員 紹 介

南から

## 市立東大阪医療センター

おまがり くみこ  
尾曲 久美子

当院の歴史をひも解くと、そのルーツは社会保険病院設置の際に市民病院が併設された1949年まで遡ります。その後、数回の移転と改称を経て、2016年10月に地方独立行政法人化された際に現在の名称となりました。2021年1月現在、35の診療科と520の病床を有する中河内医療圏で最大の自治体病院であり、地域の中核病院としての諸機能を担っています。

当図書室は現在の場所での開院と同時に、1998年5月に運用が始まりました。管理運営部門と同じフロアに位置し、さまざまな職種のスタッフの来室・利用があります。72m<sup>2</sup>とこぢんまりした場所ですが、そのぶん全ての調べ物が20歩以内で完結するという利点があるのではないかと考えています。

最近の当室の課題は、開設から20年以上の時間が経ち、内容も見たいも古くなってしまった資料が少なからずあることです。現在、当院の方針のひとつとして各部署のICT化が挙げられており、当室にも大きな変革の波が訪れそうな気配です。

近畿病院図書室協議会の会員施設ご担当の方々には、日頃からたいへんお世話になっております。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

